

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 加藤敏昌
 幹事 青山敏郎
 会報委員長 小池 宗

No. 48

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986～87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第242回例会 昭和62年6月16日(火) 晴

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 56名 出席 42名
 出席率 75%

前回 6月9日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 徳島西RC 米林 外四雄君 他1名

◇ニコボックス

矢野 勝久君 卓話の勝瀬教授を迎えて。誕生日祝い。

久保田 皓君、武内 清君 早退させていただきます。

黒須 一夫君 カナダのトロントでの国際小児歯科学会に出席、発表してかえってきました。ホテルで火事にあい、こわかったです。

◇青山幹事報告

1. 次年度クラブ計画書をまだ提出されていない方は、至急事務局までご提出下さい。

◇加藤(敏)会長挨拶

私は御挨拶の殆どを医学講座に費やして参りましたが、その締めくくりとして確実にどなたにもやって参ります死についてお話ししたいのですが、残念ながら皆様に納得して頂ける様な理念は持ち合わせていません。

著名な「エッセイスト」が死とは同じ電車に乗っていた見知らぬ人が、自分自身の気付かないうちに下車され、ふと見ると空席になっている様なものだと言われていましたが、人の一生はその様にあつけないものかもしれません。30年近く外科医をしていると色々な人生の幕の閉じ方を体験します。或る元「ジャーナリスト」の御老人が原因不明の消化管出血を起こされ、私は昼夜をわかつた、懸命に治療に専念しました。亡くなる前夜遅く、そっと病状を診に病室に参りました所奥様が「ベットサイド」で御主人の好きであった赤とんぼの歌を心静かに歌っておられました。

その御姿を見た時私の胸の中に熱いものが込み上げて来ました。この事は当時私の善意と共に、亡くなった元ジャーナリストの追憶と合せ所属しておられた新聞にとりあげられました。

又、私の娘の12年間同級であった方が18才で心移植以外現在の医学では癒し得ない難病に侵され亡くなり、御当人の小学校の絵日記に始まり友人及び教師の追憶を含め実に立派な内容の「ありがとう」と題した御遺族の手になる300頁を超える本を頂きました。その一部をお読み致しますと、『患者は千差万別である。死に対する受けとめ方もさまざまであろう。大学教授の権威の上にあぐらを組み「どこも悪くない。再検査の結果……精神病院へ行け」とは、更に生きている限り一度は死ぬのである。無理な延命は極力さけて欲しかった。恥じらい多き態に裸体をタオルでおおい、上から下から多くのチューブに取り巻かれ高度医療は死後まで肉親のぬくもりを遮った。』とあります。

現在の終末医療は今後当然やって来るであろう臓器移植と共に、もう一度死に対する考えを見直す時になったと存じます。

◇講演

“帝王学”

名城大学教授

勝瀬 幸貞 氏 (紹介 矢野君)



リーダーシップを日本的発想に置き換えるならば「指導者道」である。

一 人生哲学と求道精神を持て！ 一

先輩の道を歩み、その先の道を切り開く。「求道の精神」が求められる。商道、茶道、華道、柔道、空手道、色々な道があるが、いずれもはてしなく遠い道である。苦勞の道、努力の道、無限に続く道ではあるが全ての道が己を高める道か生き甲斐へ向かって進む道であってはしい。即ち一段高い次元への「人間形成をめざす道である」。この道を見出し登りつめた者にのみ、帝王の道が開かれるのである。「自分を生かさねばこの世に生まれた甲斐がない」の言葉がある。その為には見る物、聴く物、触れる物、味わう物、かく物全てに心の耳を傾けねばならぬ。正に「我以外全て師」なりである。その心境になり新しい発想、独創がうまれる独自の人生哲学がうまれる。

武将の帝王・家康の人生訓の中にも独自の人生哲学を学ぶことが出来る。

『われいまだ 志を得ざるとき

二文字を 守れり「忍耐」これなり』

『われ正に 志を得んとするとき

四文字を 守れり「大胆不敵」これなり』

『われ志を得たるのち

四文字を 守れり

「油断大敵」』

- 1.の忍耐は耐えながら己を「育てる」学ぶ時期であり、
- 2の大胆不敵は人生で、動く時の心境であり、まなびを人生で生かす時期である。
- 3.の油断大敵は「見抜いて」対処する事であり 人を見抜き次の世代、時代、将来を見抜くその他3将信長、秀吉、家康にも共通したものを見る事が出来る。

1. 人は動かして 見抜き、
人は動かして 育てる
2. 人は見抜いて 動かし、
人は見抜いて 育てる
3. 人は育てる為に動かし、
人は育てる為に見抜く

先学 …… 人より先に学ぶ
先見 …… 先に見る(時の流れ、動きを読む)
先取り …… 先に取る(特殊な技巧、技術内容)
先創 …… 先に創造する(アイデア)
先端 …… 先端の技術、精密化
☆先変 …… 時代の流れに依って変わる、変身
☆先動 …… 人より先に動く
一步人より先んずる者は全てに先んずることに通ずる……
帝王学の基本的学びである。

◇情報抄録より

クラブに輝きを添える名誉会員

彼は会費を支払いません。投票権もありません。自分を選んでくれたクラブの例会にしか出席できません。彼とは、ロータリーの理想推進に著しい業績があったため名誉会員に選ばれた人です。

トーマス・エジソン、フィンランドの作曲家ジーン・シベリウス、ウィンストン・チャーチル、オリベイラ・ライトは皆ロータリアンです。イングランド国王ジョージ6世もロータリアンでした。

クラブの区域限界内に住んでいるか、住んだことのある人で、名誉会員にふさわしい人がいたら推薦して下さい。

名誉会員はよき友人となりましょう。

将来へのパスポート

若さを浪費している、とよく言われますが、多彩なロータリーの青少年プログラムのどれかに参加している人は例外です。

インターアクト、青少年交換、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)を通じて、ロータリアンは、若い人と力を合わせ、そこから、洞察力や活力を新たに獲得します。同時に、青少年に対して、前途にひかえる責務に備える力を身につけさせる手助けをします。

若い人は、将来へのパスポートです。パスポートの有効期限が切れないようにするのが私達のつとめです。

年1度のプロジェクトよりも

あなたの職場にロータリーをどのように生かしていますか? 値段や賃金を定めるとき「超私の奉仕」の理想をあてはめていますか? 日々の決断に四つのテストを使っていますか? 職業にロータリーの影響力を及ぼしていますか?

職業奉仕は年1回のプロジェクト以上のものです。ロータリーを毎日の生活に生かすチャンスです。

◇例会変更のお知らせ

名古屋空港RC 6/29(月) F.S.M.の為、ホテルオークラレストランにて PM 6:00 より
名古屋中RC 6/29(月) F.S.M.の為、PM 6:00 より
豊山一城北RC 6/30(火) F.S.M.の為、PM 6:30 より

◇次回例会(6月23日)

講演 “美の空間”

女流画家協会会員

田村 能理子さん(紹介 吉田君)

◇次々回例会(6月30日)

立食例会の為、講演はございません。